

むこう

H30.3.23 向日市子ども・子育て会議

向日市子育てコンシェルジュ事業 について



向日市健康福祉部健康推進課
(子育てコンシェルジュ担当)

主任保健師 前田真弓



1 向日市の概要



- ・ 総人口 56,413人
- ・ 高齢化率 26.4%
- ・ 出生数 467人
 - ・ 自然動態 出生467 死亡510
 - ・ 社会動態 転入3,180 転出1,961

(向日市人口統計情報 平成29年4月1日現在)



- ・ 妊娠届出数 (H28年度) 550人 (うち、転入81人)

2 子育てコンシェルジュ推進事業 (H28.4～)

○子育てコンシェルジュ

- ・ 妊娠期から子育て期に渡るまでの「ワンストップ窓口」として、専任保健師を配置し、妊婦や転入児の保護者の面接・相談を行い、地域の子育て情報等の提供を行う。
- ・ 全ての妊婦にアセスメントを行い、要支援者に個別支援プランを作成、支援が必要な方には関係機関と連携しながら継続支援を行う。

○産前・産後サポート事業

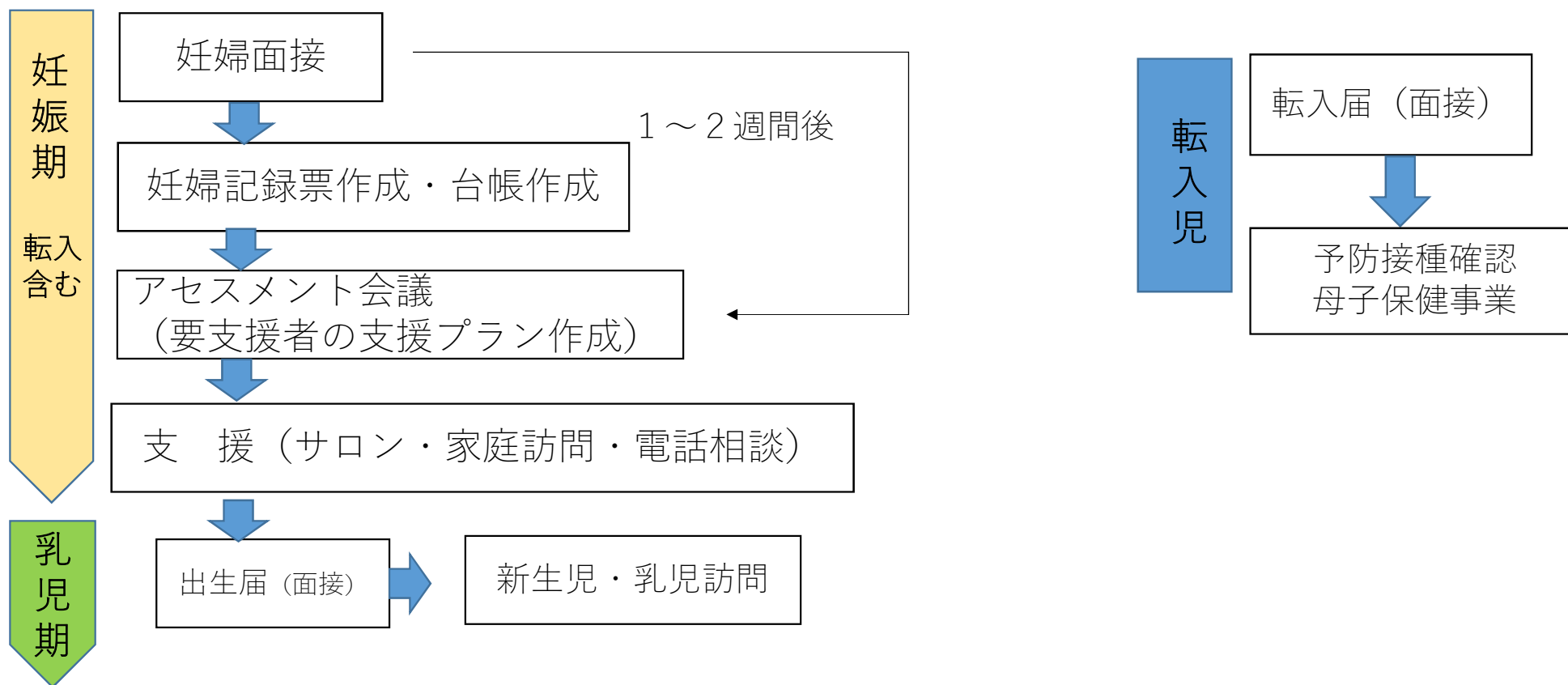
(助産師による家庭訪問・電話相談・プレママサロン)

○養育支援訪問 (家事育児支援訪問)

○設置：市役所内健康推進課、母子保健型、専任保健師。

支援事業もセットで立ち上げました！

3 子育てコンシェルジュ事業のしくみ



4 コンシェルジュ相談室



5 妊婦・子育て世代の様子（一例）

○妊婦

- ・ 就労している人約 6 割
- ・ 未入籍
- ・ 高齢出産（35歳以上が約3分の1）
- ・ 経済不安がある
- ・ 仕事の継続の相談
- ・ ステップファミリー
- ・ 実家が遠方
- ・ 精神疾患がある

○乳幼児の保護者

- ・ 地域と疎遠（勤労妊婦・転入者・人付き合いが苦手・外国人）
- ・ 育児情報をインターネットで調べることが多い
- ・ 便利な育児用品・おしゃれな子供服

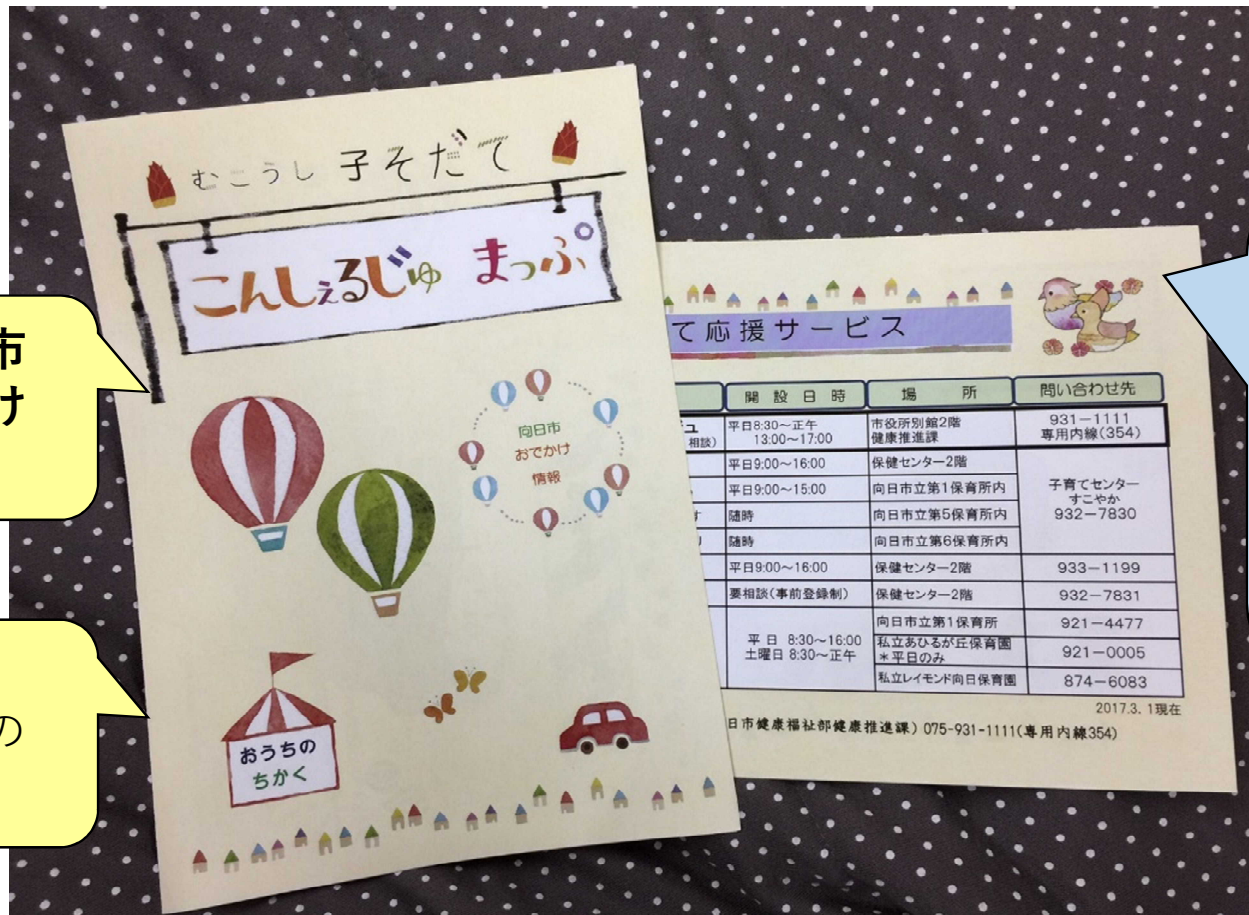
6 こんしえるじゅまっぷ (表紙・裏表紙)

「向日市
おでかけ
情報」

Point：
おうちの
ちかく

「子育て応援
サービス」

- ・ コンシェルジュ
- ・ 子育てセンター
- ・ 家庭児童相談室
- ・ ファミリーサポートセンター
- ・ 一時保育



7 まっぷ (左; 表紙内側 全体情報、 右; 別紙 エリア別情報)

「向日市 全体まっぷ」

- ・保健センター
- ・子育てセンター
- ・小学校
- ・保育園
- ・幼稚園

小学校区で
色付け



「エリア情報」 (手書き地図)

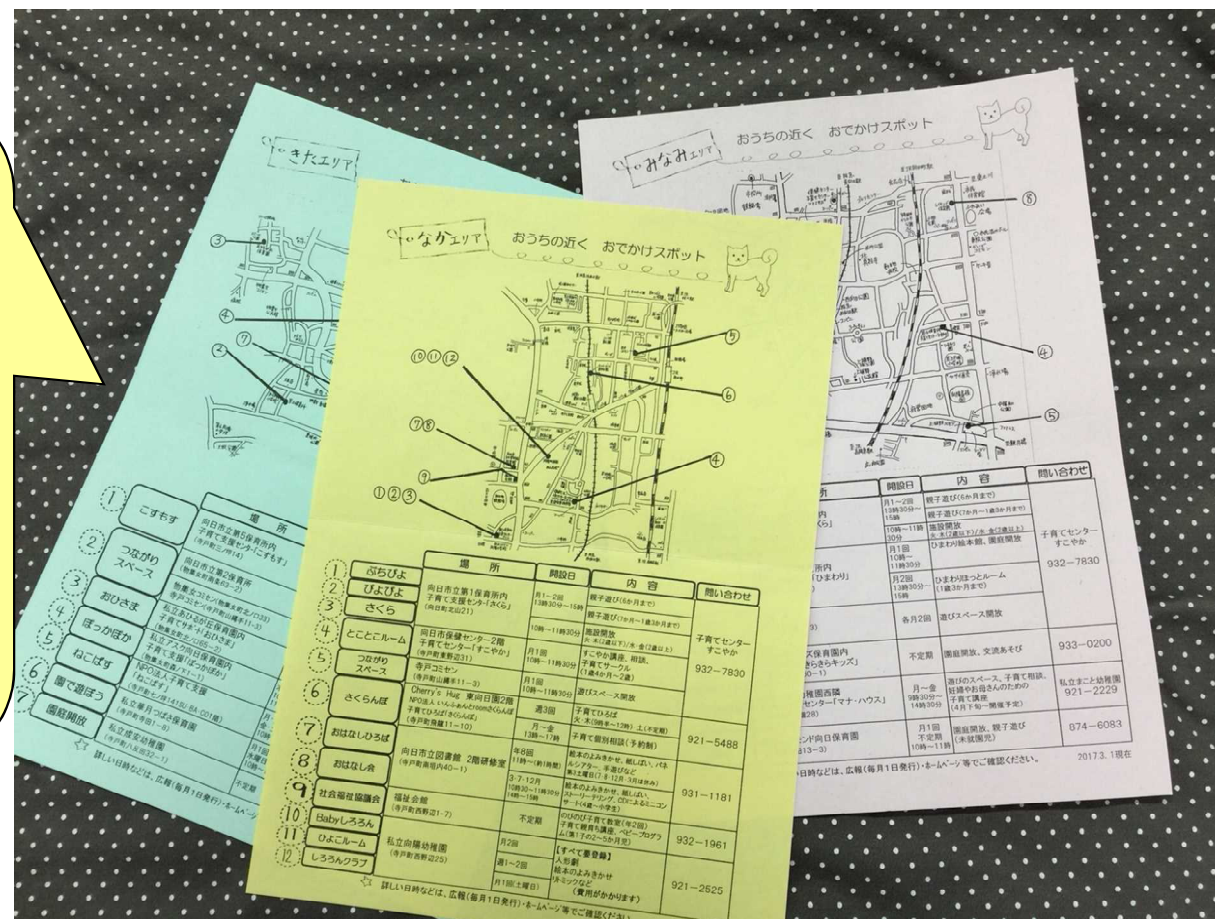
- ・子育てセンター
- ・保育園
- ・幼稚園
- ・公民館
- ・コミュニティセンター
- ・近くの公園

8 まっぷ (エリア別 地域支援情報)

「おうちのちかく おでかけスポット」

子育てセンター・
保育園・幼稚園・
図書館・社協の

- ・ 子育てイベント情報
- ・ 場所
- ・ 問い合わせ連絡先



9 新規事業実績 (H28年度)

○子育てコンシェルジュ事業 相談件数 1,023人

	届出時面談	その他の面談	電話相談
妊婦（全妊婦550人）	504人	32人	64人
転入児	321人	－	46人
その他の乳幼児	－	19人	37人

○産前・産後サポート事業 相談件数 213人

電話相談	家庭訪問
175人 うち妊婦157 うち産婦18	38人 うち妊婦16 うち産婦20

○プレママ・サロン事業 参加者 91人

実施回数	参加妊婦数	配偶者等
12回	79人	14人

10 その他に行ったこと

	H28年度	H29年度
様式作成	・記録様式、支援台帳（データ管理用・紙） ・パートナー支援対象者名簿、医療連携一覧等	・マニュアル作成 ・様式類見直し作成
周知	・新聞報道 ・関係機関へポスター掲示と紹介カード持込み ・コンシェルジュ紹介カード全妊婦配布 ・近隣の産科8箇所へコンシェルジュ紹介訪問	・赤ちゃん訪問時 マップ配布説明 ・シンポジウム発表 ・BP時の紹介と相談
情報提供 ツールの作成	・子育てコンシェルジュマップ作成会議 ・子育てコンシェルジュマップ作成	・体重増加等健康チェック表 ・20週支援レター作成 ・マップ情報更新
ネットワーク づくり	・パートナー支援会議、研修会 ・子育てコンシェルジュ事業推進会議 (子育て支援課・子育てセンター・支援拠点・ファミサポ)	・推進会議は子育て支援課主催会議に移行 ・主任児童委員の会議で 事業紹介・顔合わせ

1 1 実践して感じたこと

- (1) 切れ目ない支援体制の構築が必要
- (2) 保健・医療・福祉・地域拠点と連携の強化が支援の向上につながる
- (3) 産後うつや孤立した育児、ハイリスク者に対する支援が虐待予防につながる
- (4) 妊産婦の現状把握することで市の課題が明確になった

1 2 関係機関との連携

<健康推進課>

保健師・助産師
・管理栄養士

訪問委託助産師

情報共有・支援

医療機関

保健所

家庭児童相談室

他市町村

人との連携
なるべく顔の見える連携

子育て
コンシェルジュ

子育てセンター

子育てサークル

社会福祉協議会

支援拠点

自治会

ファミリーサポートセンター

民生児童委員

保育園・幼稚園

主任児童委員

子育てをする地域

<他課>

子育て支援課
医療保険課
地域福祉課
障害者支援課
市民課
市民参画課

1 3 所感（よかったこと）

- 専任保健師なので、ケース連絡・ケース対応がしやすかった。
- 情報提供担当が分かりやすくなり、他の関係機関と連携がスムーズになった。
- 保健師が、母子保健事業で妊婦さんを意識するようになった。
- 保健師間でも妊産婦の連携がとりやすくなった。

1 4 課題

- 要支援者により支援がいきわたる体制づくり
- 特定妊婦・ハイリスク妊婦に対する支援
- 業務のマニュアル化
- システム・台帳・記録のさらなる効率化
- 地域ぐるみで子育てをする基盤づくり

ご清聴ありがとうございました。